

夏のミニコンサート

いよいよ夏の到来を迎え、毎日お元気でお過ごしのことと存じます。

この度、JGCCでは、ヴァイオリニスト・浦川宜也氏のご協力を頂き、ミニコンサートを開催いたします。夏の夕べ、ヴァイオリンの心地良い響きとフランス料理を堪能し、至福のひと時を過ごしていただければ幸いに存じます。ご家族、ご友人をお誘いの上、ご参加くださいますように心よりお待ちしております。

- 1、日時
2016年7月23日(土)
17:00~20:00(16:30 受付開始)
- 2、場所
フレンチレストラン「る・ぴあの」
(千代田区一番町12 いきいきプラザ1階)
TEL: 03-3239-1377
- 3、会費
会員…4500円 非会員…5000円
(ワンドリンク付。追加分のお飲み物は各自
お支払いください)
- 4、アクセス
東京メトロ有楽町線 麴町駅 5・6番出口 徒歩5分
東京メトロ半蔵門線 半蔵門駅 5番出口 徒歩5分
JR・東京メトロ有楽町線・南北線・都営新宿線 市ヶ谷駅 徒歩13分
都バス(橋63)新橋駅⇄大久保駅 番町(日本テレビ前) 下車徒歩5分
※駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。



[お申込み・お問合せ先]

文化日独コミュニティー事務局(樫村) 〒136-0074 東京都 江東区 東砂 8-5-12-503

TEL/FAX: 03-5634-6433 e-mail: info@jgcc.or.jp

お名前: _____

ご同伴者お名前: _____

住所: _____

電話番号: _____

お申込み締切日: 2016年7月15日

◆演奏曲

W.A.モーツァルト ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ハ長調 K296

L.V.ベートーヴェン ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ヘ長調 op24(春)

F.クライスラー 愛の悲しみ、愛の喜び、他

◆出演者プロフィール

・浦川宜也(ヴァイオリン)

東京藝術大学入学の年に、西ドイツ政府DAAD奨学金を得て渡独。ベルリンで M. シュヴァルベ、ミュンヘンで A.W. シトロスに師事。ミュンヘン国立大学を主席で卒業後、バンベルグ交響楽団第一コンサートマスターを1969年まで務める。1970年代はソリストとして独立、西ドイツ、オランダ、スイスの主要オーケストラと共演。1974年渡独後初のリサイタルを行い「ヨーロッパの伝統を受け継ぐ新しいタイプのヴァイオリニスト」として注目を集める。1981年帰国。東京藝術大学助教授、1984年より教授として後進の指導にあたるかたわら、ベートーヴェン・バッハ・モーツァルト・ブラームスの4大協奏曲、ほぼ全てのヴァイオリン作品収録を成し遂げる。海外の演奏活動は、USA、オーストラリア、中国、欧州各地に及ぶ。また楽譜の校訂も手がけ、内外のセミナー、コンクールの審査等、国際的に活動する。現在、東京藝術大学名誉教授。

・野原舞花(ピアノ)

4歳からピアノを始める。東京音楽大学付属高等学校を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを卒業。現在、東京音楽大学大学院伴奏専攻に在籍。短期留学奨学生として、英国ギルドホール音楽演劇学校に留学。留学中ローナン・オハラ、パメラ・リディアード、小川典子の各氏に師事。ピティナピアノコンペティションF級部門入選。ザルツブルグ=モーツァルト国際室内楽コンクール特別賞受賞。学内オーディションによる室内楽演奏会に出演。エリック・タバスティエルナ、エドワルド・デルガード両氏のマスタークラス受講。室内楽をはじめ、声楽や弦・管楽器の伴奏ピアニストとして活躍。これまでにピアノソロを武田真理、海老原直美、武田宏子、平田康子に、伴奏を土田英介、水谷真理子、広瀬宜行、山田武彦に、室内楽を浦川宜也、門脇大樹の各氏に師事。

